

【施設状況】

グループ名称	勤労青少年ホーム(中部、北部、南部)、中高年齢労働者福祉センター(サンライフ長野)							
指定管理者名	協同組合長野シーアイ開発センター				法人番号	9100005001363		
所管課	主	140300	商工労働課	副				
構成施設	1885	中部勤労青少年ホーム						
	1887	北部勤労青少年ホーム						
	1888	南部勤労青少年ホーム						
	1886	中高年齢労働者福祉センター(サンライフ長野)						
施設分類	01	企画型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03 一部利用料金制
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・北部勤労青少年ホーム … 講習室、和室、調理実習室、談話室、体育館 ・中部勤労青少年ホーム … 講習室、和室、調理実習室、談話室、体育館 ・南部勤労青少年ホーム … 講習室、和室、調理実習室、談話室、体育館 ・中高年齢労働者福祉センター … 会議室、和室、談話室、体育館、トレーニングルーム 							
施設設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労青少年ホーム … 勤労青少年の福祉の増進及び健全な育成を図る。 ・中高年齢労働者福祉センター … 中高年齢労働者の雇用の促進及び福祉の向上を図る。 							
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。							
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労青少年ホーム … 各種講座の開催、施設の貸出、クラブ等勤労青少年の自主的な活動の支援 ・中高年齢労働者福祉センター … 各種講座の開催・施設の貸出 							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> ・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> ・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	協同組合長野シーアイ開発センター			指定回数	3 回
指定期間	平成29年4月1日	～	令和4年3月31日	5年	管理運営開始日 平成21年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。				評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)			3	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和元年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和元年度決算		平成30年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
	収入	利用料金 28,400,000 指定管理料 61,496,000 委託料 販売収入等 その他収入 416,000 計 90,312,000	利用料金 26,878,030 指定管理料 61,496,000 委託料 販売収入等 その他収入 1,004,480 計 89,378,510	歳入	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料 380,522 貸付料 その他 計 380,522	使用料 雑(納付金) 行政財産目的外使用料 380,522 貸付料 その他 計 380,522			
支出	人件費 48,623,000 設備管理費 7,325,000 備品購入費 修繕費 1,100,000 光熱水費 4,900,000 事業費 20,212,000 事務経費 1,729,000 本社経費 4,017,000 その他 3,656,000 計 91,562,000	人件費 47,568,963 設備管理費 7,155,164 備品購入費 修繕費 1,033,669 光熱水費 4,934,925 事業費 18,919,454 事務経費 1,579,641 本社経費 4,054,800 その他 4,394,508 計 89,641,124	歳出	指定管理料 61,496,000 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 93,600 修繕費 工事請負費 2,586,340 備品購入費 その他 計 64,175,940	指定管理料 61,177,000 委託料 411,480 需用費 役務費 使用料・賃借料 92,880 修繕費 工事請負費 1,716,120 備品購入費 その他 計 63,397,480				
自主事業	収入 4,600,000 支出 3,350,000 自主事業損益 1,250,000	収入 3,831,470 支出 3,260,771 自主事業損益 570,699							
損益	0	308,085	差引	-63,795,418	-63,016,958				
人件費比率【人件費(賃金等)／令和元年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								53.1%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				計画額では年間を通じて消費税率8%で1,000円未満を切り捨てて作成したが、実績額は10月以降の消費税率を10%で計算したため。					

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績(うち市内雇用職員数) ・勤労青少年ホーム3館 館長3人(3人)、常勤職員9人(9人) ・中高年齢労働者福祉センター 館長1人(1人)、常勤職員7人(7人)	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制

※ すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	4	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	3
<p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p>	
<p>・市内からの積極的な雇用を継続 ・市内事業者から積極的に物品を購入 ・地域行事へ参加することに加え、館主催行事の際は、地区内へチラシ配布や回覧を活用して参加を呼び掛けている。</p>	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	4	8	
地域連携	3	6	
合計得点		66	
評価理由	<p>・施設利用者は4館で150,099人であり、平成30年度実績の157,527人と比較すると95.3%、7,428人の減少ではあるが、これは令和元年東日本台風災害及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものであり、指定管理者の運営方法に問題があるものではない。</p> <p>・講座の企画に関して、講座終了時に行うアンケートや聞き取りなどから、利用者の意見・要望を把握して、利用者ニーズに合わせた講座を開催していることで、利用者増加につながっている。</p> <p>・長野市が行った利用者アンケートでは、接客態度を「良い」又は「普通」と回答した人の割合が99%(H30 98.75%)、施設管理の満足度を「満足」又は「普通」とした人の割合は92.25%(H30 92.25%)、講座内容の満足度を「良い」又は「普通」とした人の割合は84.50%(H30 91%)と継続して高い値を保っている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症感染防止に伴う対応を迅速に行ったほか、利用者及び近隣住民からの苦情や要望、体調不良や負傷が発生したときの対応も迅速かつ適切である。また、万一の事態に備え、自主的にAEDを設置し、取扱訓練もしている。</p>		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<p>勤労青少年ホームにおいて、講座開設に見合う受講料を確保する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症感染防止のために講座中止、休館を行ったが、主催講座も含めた講座内容の見直しと工夫、周辺事業所へのチラシ配布等により、講師費用に対する受講料の割合が若干改善した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症感染防止のため施設利用や実施講座が制限される中、なるべく健全な財務状況を維持しなければならない。かねてから課題とされている受講料、施設利用料金見直しの検討を進めていく。</p>
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<p>・余暇活動の充実の外に、労働法制に関する知識等の周知啓発など、他の施設にはない就労に役立つ知識や教養を提供することで、利用価値の高い施設を目指す。</p> <p>・老朽化した施設は、早期に修繕し、利用者の満足度の向上を目指す。</p>		

指定管理者自己評価			
<p>(1) 今年度の取組みに対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催講座のタイトル、内容の見直しを図り、対象にあうよう努力した。講座収支も考慮しながら、講座運営を進めた。 ・折り込みチラシ、広告などにより、定期的に独自の広報活動を実施した。 ・トレーニングルームの講座の充実させるため、トレーナー研修会を開催した。 ・新たな講座メニューを開発するため、体験講座を実施した。 ・主催講座、自主講座については、講座終了時にアンケートを実施、要望の把握を進めている。 <p>② 業務の効率化に対する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道光熱費の月次管理を施設ごとに推進するとともに、第2電力会社との契約により電気料金が安くなるよう努めた。 ・クールビズ、ウォームビズ運動に取り組み、冷暖房温度の適正化を図った。 ・体育館に扇風機を準備し貸出を行い、熱中症予防を図った。 ・冷房装置を利用しない時には、動力系の電源を落とし、節電を図った。 <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全対策の一環として、全館にAEDを設置し、取り扱いの訓練等を実施している。 ・個人情報取り扱いをより良くするため、プライバシーマークを取得した。 ・市内からの積極的な雇用を継続。 ・市内事業者から積極的に物品を購入。 ・地域行事への参加することに加え、館主催行事の際は、地区内へチラシや回覧を活用して参加を呼びかけしている。 			
<p>(2) 指定管理者業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経年劣化による備品、設備の不具合を、長野市にて計画的に更新していただきたい。 ・自主講座の収益を高め、サービス改善に役立てていきたい。 			
<p>(3) 総合評価</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;"> <p>評価基準</p> <p>【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり</p> <p>【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る</p> </td> <td style="width: 50%; text-align: center; background-color: #e0ffe0;"> <p>指定管理者 自己総合評価</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">C</p> </td> </tr> </table>	<p>評価基準</p> <p>【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり</p> <p>【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る</p>	<p>指定管理者 自己総合評価</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">C</p>
<p>評価基準</p> <p>【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり</p> <p>【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る</p>	<p>指定管理者 自己総合評価</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">C</p>		
<p>① 評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3/7より講座を中止したことにより、利用者数は前年度を割り込んでしまった。 ・講座中止によるマイナス要因もあったものの一定の収益を確保できた。 ・利用者の満足度も高い評価を維持できている。 <p>② 次年度以降の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止を進める中で、施設の運営がどのようになるのか予測できない部分が多い。 ・主催講座の運営方法を検討する必要がある。 ・感染防止を図りながら、利用者が満足できる運営を進めていきたい。 			